

三協紙業

巻芯の最新技術

ツインコア—ABS+紙管  
 プラコア—ABSミラータイプ  
 メタルコア—アルミ超硬タイプ

三協紙業(名古屋市東区)  
 TEL 052-908-0323

ツインコア (ABS紙管タイプ)

ツインコアは、ABS面平滑性を同時に実現したコアと紙管の長所を活かし、これにより、両端口金の材料でも高トルク衝撃に耐えうる接合技術を開発したことで、シームレス紙管の巻取り問題(内層突合)や、またアルミコアと紙管に転写の改善と、表面平滑性の向上を実現しました。

プラコア (ABSミラータイプ)

自社製造するプラコアシリーズに、表面ミラー仕上げのタイプをラインアップし、本格的な販売を開始しました。



メタルコア (アルミ超硬タイプ)

同社が提供しているメタルコアシリーズに、アルミ超硬タイプがラインナップされた。高強度・耐食性に加え、真円度(○)・一回転を大幅に増やすことが可能になったこと。

デイスプレー用フィルムを他社ABSコアに巻き付けた場合、二・三mm分のフィルムが不良となっていたが、ABSコア・ミラータイプの場合には、表面粗さが約0.04μmと従来の約3分の1に比べて約三分の一であるため、二mmほどのロスで済む(いずれも同社試験による)。しかし、単に鏡面仕上げしても取扱いは難しい。

フィルム特性・用途に応えたコアでコスト低減を実現

**ツインコア**  
 ABSコア+紙管ハイブリッドタイプ

- シームレス紙管の層内シーム部起因の巻縮まり問題改善と表面平滑性を両立
- 口金取付け・識別管理のオプションも可能

**プラコア**  
 ABSコア・ミラータイプ

- 表面特殊加工により転写痕を極限まで抑制し、フィルムロスを削減
- 表面粗さは約0.04μmと従来の約3分の1

**メタルコア**  
 アルミコア・超硬タイプ

- 高強度・耐食性に加え表面平滑性・内径精度に優れ、加熱処理も可能
- カッター刃でキズつかずリユース回数アップ